

# おおすみくん家 イングリッシュキャンプ

- 1 趣 旨 英語圏の人々と触れ合い、英語に親しむ活動や異文化体験等を通して、生きた英語を学ぶとともに、国際感覚の育成を図る。
- 2 期 日 令和2年2月1日（土）～2日（日）1泊2日
- 3 対 象 者 小学4・5年生
- 4 募集定員 40人（申込者数99人）
- 5 参加者 39人
- 6 指導者 国立大隅青少年自然の家職員  
鹿児島県アジア・太平洋農村研修センター（カピックセンター）職員  
ボランティア2人



## 7 日 程

2月1日（土）	2月2日（日）
13:30 受付	6:00 起床、着替え、室内清掃
14:00 出合いのつどい、日程説明、アイスブレイク	7:10 朝のつどい、英語でラジオ体操
14:30 外国の人と仲良くなろう	7:30 朝食
15:00 イングリッシュウォーク	8:20 バスでカピックセンターに移動
17:00 夕食メニューをレッツスピーキング	9:30 国旗当てゲームをしよう
18:00 夕食	オリジナルの旗を作ろう
19:00 外国の遊びをしよう	12:00 世界の料理を食べよう
20:30 入浴	13:00 アンケート記入、別れのつどい
21:30 就寝準備	13:20 解散
22:00 就寝	

## 8 事業運営上の配慮

- 英語圏の人々と触れ合うという趣旨から、鹿屋市ALT5人に活動のサポートを依頼した。また、事前に綿密な打合せを行い、サポート内容の共通理解を図った。
- 当施設の研修支援プログラムを活用した英語活動や、鹿児島県の国際交流拠点施設であるカピックセンターと連携した活動を設定することで、学校の英語活動との差別化を図った。



## 9 参加者の感想

- イングリッシュウォークでALTの先生と一緒に問題を解いたのがとても楽しかった。班の人と協力したので心が一つになった気がした。
- いつも一人で英語を学んでいたのが、仲間と一緒に楽しく学べてとてもうれしかった。
- 英語はあまり話せなかったけど、話すのが少し上手になった気がします。学校に行ったらみんなに教えます。

## 10 成 果

- 事業の趣旨に沿ったプログラムを設定できた。特に、当施設の研修支援プログラムであるグリーンアドベンチャーを活用した「イングリッシュウォーク」は参加者に好評であった。
- 「外国の遊びをしよう」では、ALTが各自準備した遊びをとおして、ALTと参加者との触れ合いや、異文化交流を深める良い機会となった。